戦　評　用　紙

平成　29年度　　**北河内地区　秋季大会**

29年　9月　9日　時刻11:10　　男子　【準決勝】

住道	50	〔 16－ 7 12－17 8－16 13－6 〕	47	東香里

第1PD	住道④⑤⑥⑧⑪，東香里④⑤⑦⑧⑩でスタート。
両チームハーフコートディフェンスからトランジションが速く、	
展開の早いオフェンス。東香里⑩がステップインシュートから先制。	
住道も⑤の3Pや④のインターセプトからの速攻で反撃。	
1PD、東香里は住道のノーボールディフェンスにも苦しみ、16－7で終了。	
第2PD	住道④⑤⑥⑧⑪，東香里④⑤⑥⑧⑪でスタート。
東香里、外周りをはじめボールマンへの寄りを激しく行い、	
住道からボールを奪いブレイクに持ち込む展開が続く。	
住道も④の3Pや⑥のドライブインで反撃するも28－24と大きく差を縮められ2PD終了。	
第3PD	住道④⑤⑥⑧⑪，東香里⑤⑥⑦⑧⑩でスタート。
2PDに続き、東香里のディフェンスのプレッシャーが厳しく、コフィンコーナーでのダブルチームから	
⑤のブレイクなどで得点を重ね、同点まで追い上げる。	
その後、住道も⑥の3Pや⑨のジャンプショットで反撃するも41－36の東香里リードで3PD終了。	
第4PD	住道④⑥⑦⑧⑩，東香里⑤⑥⑦⑧⑩でスタート。
住道⑤のインターセプトからのブレイクや3Pシュートで残4分で同点まで追い上げる。	
その後も⑤の3P、⑥のドライブイン、ジャンプショット、④のインターセプトで6点差に広げる。	
東香里も④の3Pなどで追い上げるも、50－47で住道の勝利。	

（戦評／門真はすはな中学校：島村）

戦　評　用　紙

平成　29　年度　　**北河内地区　秋季大会**

29年　9月　9日　時刻11:10　　男子　【準決勝】

門真二	55	13－16 12－12 9－15 21－8	51	桜丘

第1PD	白④⑤⑦⑧⑨、黒④⑤⑥⑦⑧でスタート。
白黒ともにハーフコートディフェンスでスタート。黒はフォーメーションを巧みに使い、	
⑤のジャンプシュート、バックドアなどで効果的に得点を重ねる。一方白は相手のミスを見逃さず、	
速攻・リバウンドシュートと得点を重ねて13－16の黒リードで第1ピリオド終了。	
第2PD	白④⑤⑦⑧⑨、黒④⑤⑥⑦⑧でスタート。
第2ピリオド開始早々白⑤⑦のジャンプシュートで17－16と逆転。	
黒は白のディフェンスを上手く崩せずに3分間ノーゴールであったが、④のドライブからのバスカンを	
皮切りに、⑤の3P・速攻など連続得点で流れを引き寄せ、前半25－28の黒リードで終了。	

第3PD	白④⑤⑦⑧⑨、黒④⑤⑥⑦⑧でスタート。
黒は④のジャンプシュート、⑤の速攻・3Pで6連続得点で25－40と一気に	
引き離しにかかる。対する白は、黒の激しいディフェンスの前にリズムを作れず、	
中々得点できなかったが、⑤の速攻・3Pで食い下がり、34－43で黒リードで終了。	
第4PD	白④⑤⑨⑩⑪、黒④⑤⑥⑦⑧でスタート。
白は、第3ピリオドとは変わってゴールに果敢に攻め込み、⑪の3P・ドライブ、④⑤のドライブから	
ファールをもらい、フリースローを確実に決め、逆転に成功。一方黒は⑤を中心に攻め込むが、	
白の高い能力を生かしたオフェンスとディフェンスに苦しみ、逆転はならず、	
55－51で白が決勝に駒を進めた。互いに最後まで全力を出した好ゲームであった。	
（戦評／寝屋川一中学校：三宅）	

戦 評 用 紙

平成 29 年度　　**北河内地区 新人大会**

29年 9月 9日 時刻14:30　　男子 【決勝】

住道	41	〔 12－10 12－17 11－13 6－10 〕	50	門真二

第1PD	白④⑤⑥⑧⑪、黒④⑤⑦⑧⑨でスタート。
序盤は互いにシュートが入らず。黒⑤のミドルシュートで先制。	
白は④⑥を中心にオフェンスを組み立てる。黒はピックアンドロールを仕掛けるが、白がカットし、	
速攻・フリースローで得点を重ねる。終盤、黒④の3Pが決まるが、12－10の白リードで終える。	
第2PD	白④⑤⑥⑦⑧、黒④⑤⑧⑨⑪でスタート。
黒は④⑤のミドル、⑤の3P、速攻で4本連続でシュートを決める。白のタイムアウト後、	
白④のリバウンドシュート、⑥の1on1で追い上げる。中盤はシュートが入らず。	
白は⑥の1on1、⑪の3Pで追い上げるが、24－27の黒リードで終える	
第3PD	白④⑤⑥⑧⑪、黒④⑤⑦⑧⑨でスタート。
黒は⑨のバスカン、⑦⑨の1on1、④のフリースローで得点を重ねるが、白は④⑥の1on1で対抗する。	
中盤は互いにターンオーバーが続くが、黒⑩のリバウンドシュート、④のランシューでリードを広げ、	
35－40の黒リードで終える。	
第4PD	白④⑤⑥⑧⑪、黒④⑤⑨⑩⑪でスタート。
白は⑥のドライブを中心に攻める。黒はリバウンドを粘り強くがんばり、ゴール下で得点を重ねる。	
中盤以降は互いに得点が取れず、我慢の時間が続くが、黒がリードを守り、	
門真二が勝利した。	
（戦評／門真第五中学校：相見）	